地域公共交通確保維持改善事業・事業評価（生活交通確保維持改善計画に基づく事業）

平成30年 1 月　 日

協議会名：白岡市地域公共交通確保維持改善協議会

評価対象事業名：地域内フィーダー系統確保維持事業

①補助対象事業者等	②事業概要	③前回（又は類似事業）の事業評価結果の反映状況	④事業実施の適切性		⑤目標・効果達成状況		⑥事業の今後の改善点（特記事項を含む）
昭和タクシー有限会社	【デマンド交通「のりあい交通」】 事業者名：昭和タクシー 運行区域：市内全域 運行日：月曜～土曜（祝日、年末年始運休） 運行時間帯：8時30分～17時30分 運行本数：8便／日 運行車両：セダン型車両 運賃：500円（障害者、小学生は300円、乗り合い利用の割引制度あり）	本事業は、デマンド型交通という市民にとって新たな形態であることから、パンフレットの全戸配布。地域のイベントにおける啓発品の配布や出前講座等を実施し、地域の自治会などの協力を得ながら事業の認知度向上と制度の理解促進を図った。	A	計画に基づき、適切に実施した。	A	1日当たりの利用者数が目標の35人に対して34．9人、収支率が目標の15%に対して18．9%となり、1日当たりの利用者数、収支率ともに目標に到達した。平成28年度に実施したアンケート結果から、多くの市民が本事業を認知していることが確認できている.。また、利用状況からも、白岡駅の東側地域など、駅、バス停から離れた地域の居住者の日常生活の移動手段となっていることがうかがえる。	引き続き、地域の自治会や民生委員などに制度の理解促進、利用者の増加につなげていくための協力を求めていく。また、運行実績等の分析を踏まえて運行内容を見直すこととした。 今後は状況を注視しながら、さらに効率的な運行となるように努めていく。